

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成30年9月20日(2018.9.20)

【公開番号】特開2017-49905(P2017-49905A)

【公開日】平成29年3月9日(2017.3.9)

【年通号数】公開・登録公報2017-010

【出願番号】特願2015-174351(P2015-174351)

【国際特許分類】

G 06 Q 50/10 (2012.01)

G 06 Q 50/08 (2012.01)

G 03 B 21/00 (2006.01)

【F I】

G 06 Q 50/10 130

G 06 Q 50/08

G 03 B 21/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月6日(2018.8.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

既存構造物の管理情報を確認するためのシステムであって、

既存構造物の管理情報を記憶する管理情報記憶手段と、

前記管理情報記憶手段に記憶した管理情報を既存構造物の壁面に投影する投影手段と、
を備えたことを特徴とする既存構造物の管理情報確認システム。

【請求項2】

前記既存構造物壁面に投影する管理情報は、当該管理情報を記憶した時間情報及び当該
管理情報の投影位置情報を含んでいる、

ことを特徴とする請求項1に記載の既存構造物の管理情報確認システム。

【請求項3】

前記既存構造物の壁面に投影する管理情報は、三次元的に表現する、

ことを特徴とする請求項1または2に記載の既存構造物の管理情報確認システム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

また、上述した構成からなる既存構造物の管理情報確認システムにおいて、既存構造物
の壁面に投影する管理情報は、当該管理情報を記憶した時間情報及び当該管理情報の投影
位置情報を含んでいることが好ましい。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

また、上述した構成からなる既存構造物の管理情報確認システムにおいて、既存構造物の壁面に投影する管理情報は、三次元的に表現することが好ましい。